

◎ 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

人文学部

人文学部は人文科学と社会科学の総合学部です。「人間」という存在を総合的に把握できる、「国際化」と「情報化」の時代に対応できる、「地域社会」の問題を理解し地域に貢献できる、そんな人材を育てたいと考えています。人間と人間がつくる文化や社会について旺盛な好奇心を持ち、課題に果敢に挑むスピリットにあふれた学生を求めます。

人間文化学科

哲学・心理学・言語学・歴史学・地理学・文学・語学などの人文科学に関心を持ち、人間や社会・文化に関するさまざまな問題を問い直しながら、批判的な精神と創造的な能力を養いたいと考える学生を求めます。

国際社会コミュニケーション学科

グローバル社会に関心を持ち、広い視野と柔軟性を身につけたいと考える人。異文化理解のために必要なコミュニケーション力を身につけたいと考える人。地域社会の多様な問題を、グローバルな視点から理解したいと考える人。世界の様々な地域の人々と連携することで自立したいと思う人。そんな学生を求めます。

社会経済学科

現代社会の変動および課題へのアプローチとして経済学・法律学・経営学・会計学・政治学・社会学などの専門領域の知識について、自ら学ぶ意欲を持ちたいと考える人。私たちを取り巻く社会経済的環境に現実的感覚を持って主体的に考え、関わり、これからの社会経済の展望を拓く判断能力と学問知識を身につけようとする人。そんな学生を求めます。

教育学部

教育学部は、地域社会との連携を通じた自由で創造的な研究・教育を基本とし、子どもと触れ合い、子どもの心がわかる教員の養成を目指しています。また、日本有数の高齢化県である高知県に立地する学部の特性として、これからの長寿社会における豊かな生活環境の創造のために貢献できる人材の育成を目指します。

学校教育教員養成課程

生活や遊びに関する豊かな体験を持ち、積極的に地域や子どもと触れ合い、仲間づくりを通してコミュニケーションを高めることができる人物を求めます。また、教員希望の学生として、幅広く、そして深い知識・技能を身につけるために適切な努力ができ、進んで教育の意義を見出せる力を持った人物を求めます。

生涯教育課程

これからの社会に相応しい様々な専門性を身につけ、文化や芸術、またはスポーツ等の創造発展を目指し、社会環境や人間生活の向上に寄与しようとする意欲のある人物を求めます。

●芸術文化コース

自由な発想を持ち、美術や音楽にかかわる表現活動や文化の創造発展を目指し、社会における芸術・文化環境の向上のために努力できる人物を求めます。

●スポーツ科学コース

これからの長寿社会において、様々なスポーツの発展と、それらを通じた健康で充実した人間生活の実現に寄与できる人物を求めます。

●生活環境コース

様々に変化する今日の生活環境や情報化社会に相応しい専門性を通して、社会環境や人間生活の向上に寄与できる人物を求めます。

理 学 部

理学部は数学的思考力・英語力・情報処理能力を土台にして、情報・材料・生命・環境・海洋・資源等の広範な分野で専門教育を実施し、地域国際社会に通用する専門職業人を養成します。数学と理科学科が好きで、自然に対する好奇心と探究心を持つ学生を求めます。

理学科

理学科は、正しい自然観や倫理観を学びたい学生を受け入れます。自然現象や生命活動の探求を通して知的文化の創造に寄与し、バランスの取れた自然観に基づいて、適切な課題設定と課題解決ができる理学士を養成します。

●数学コース

数学に興味を持ち、数学を一生の仕事あるいは友としたい学生、数学の基本的な思考法と技術を身につけて他分野へ進みたい学生、教員になって中学・高校で数学を教えたいと考えている学生を求めます。

●物理科学コース

自然現象の本質的法則に興味を持ち、その理解に意欲的な学生、物理や化学の実験が好きで、データ解析やもの作りに熱中することのできる学生、また、物理や化学の基礎を学び、将来、物質開発研究、教員などの職業に生かしたいと考えている学生を求めます。

●化学コース

物質の反応メカニズム、無機・有機化合物の合成や物理化学的性質、さらに分析化学的手法などについて興味があり、化学物質の本質的理解と応用価値についての専門性を高めたいと考えている学生、また、グローバルな視野に立って将来の化学及び化学技術の発展に貢献したいと考えている学生を求めます。

●生物科学コース

生物の多様な存在様式や活動及びそれらを支えている生命機構に関して、分子・細胞レベルから個体や集団レベルに至る総合的学習を目指す学生、環境と生物の関わり合いに興味を持ち、さらなる専門性を身につけたいと考えている学生を求めます。

●地球科学コース

地球の活動に興味を持ち、地層・化石・岩石・鉱物・海洋コア等から地球史をひも解くことに挑戦する意欲と好奇心のある学生、自然環境を地球発達史上でとらえ自然と人類が共存・共栄する社会づくりに貢献したいと考える学生、国内外を問わず広く活躍の場を目指す学生を求めます。

応用理学科

応用理学科は、応用的な知的活動を通して社会に寄与し、国際的視野・豊かな創造力・積極的な行動力を身につけた、応用力に秀でた理学士の養成を目指しています。情報・材料工学・生命・防災等を学びたい意欲のある学生を受け入れます。

●情報科学コース

情報通信技術（IT）に興味を持ち、コンピュータに関する基礎的理解から柔軟な応用力を会得

したい学生、情報科学という広範な学問分野のさらなる開拓と新しい応用分野の創造に参加したい学生を求めます。

●応用化学コース

分子レベルでの物質の構造・性質及び反応性に興味を持ち、人々の生活に深く関わる化学物質を系統的に理解したい学生、エネルギー・地球環境問題の解決等に興味があり、国際的な研究者・技術者を目指す学生を求めます。

●海洋生命・分子工学コース

海洋生物などの生命現象を分子レベルで解き明かそうとする強い熱意を持った学生、生物学と化学に強い関心を持つ学生、“どうしてだろう…”“何故だろう…”と探求心が旺盛な学生、実験が好きな学生、チャレンジ精神の旺盛な学生を求めます。

●災害科学コース

地球諸科学に底流する理学的思考と方法を基礎に、各地域の特性を熟知した上で防災という工学的課題の解決にチャレンジしたい学生、また、大気現象に関心があり、未知への探究・解明に取り組める学生を求めます。

医 学 部

近年におけるサイエンスとしての医療の飛躍的な進展は、国際社会に様々な衝撃を与え続けており、こうした社会情勢における多様な価値観の変動に的確に対処するためには、各医療人が自分自身の「倫理体系」を構築することが求められます。

高知大学医学部では、倫理体系構築の基盤となる資質としての、「強靱な論理的思考能力」「バランス感覚に支えられた多面的な考察力」「共感的能力」および「問題解決能力」を有する人材を求めます。

医学科

医師には、患者さんとの良好な関係を築く技能、多岐に渡る医療スタッフとの円滑なコミュニケーション技法、情報収集能力、総合判断力などが強く求められます。

医学科では、種々の学際的領域における幅広い知識・学力に加えて、医学・医療に対する強い意欲、高い倫理観、使命感、および思考の柔軟性を有し、自らの力で問題を見つけ解決する能力を中心とした医療人に不可欠な諸能力、態度・適性、communication 能力ならびに collaboration 資質を具備した、活力みなぎる人材を求めます。

看護学科

看護学科では、人間に興味があり、命と生活を支援する「ライフサポーター」を目指す、「人間力」溢れる人材を求めます。

看護学科が考える「人間力」とは、次のような能力です。

- 豊かな倫理的感性を持つ
- 生命の尊厳を理解し、人権を尊重する
- 問題解決に向かって積極的に取り組む
- チームワーク達成に尽力できる
- 基本的な生活習慣を身につけ、自己管理できる

農 学 部

21世紀における農学の使命は、安全な食料の確保、環境の保全、生物資源の有効利用などを通して、地域社会の健全な振興に貢献することと考えます。高知大学農学部は、農学の使命を理解し、自由闊達な創造力と行動力をもって実践しうる人材を育成したいと願っています。

農学の使命に対する強い志を、進路設計の中にとしっかりと位置づけ、高知の豊かな自然と伸びやかな風土をフィールドにして、自ら積極的に学ぶ学生を求めます。

農学科

●暖地農学コース

高知県をはじめとするわが国の西南暖地では、温暖多湿な気候や冬季の日照量の多さを活かして、さまざまな作物が多様な作型や栽培方法を用いて生産されています。本コースでは、西南暖地の農業生産の発展に貢献できる技術者・実践者、ならびに栽培植物や家畜の生産管理技術、環境保全型・循環型生産システム、高度な環境調節技術を用いた施設園芸体系、植物の遺伝的改良やバイオテクノロジー、青果物のポストハーベスト技術などに関する素養を身につけた人材の育成を目指し、以下のような学生を求めます。

- ・暖地における農業の発展を志す積極性のある学生。
- ・環境との調和をはかる高度な農業生産技術や施設生産技術に興味を持ち、意欲的に取り組む学生。
- ・バイオサイエンスやバイオテクノロジーに関心の高い学生。

●海洋生物生産学コース

魚介類をはじめとした生物資源を、美しい海や川を保ちながら持続的に生産・利用するためにどうすればよいかについて学び研究しませんか？海洋生物生産学コースでは、以下のような元気で熱意のある学生を求めます。

- ・海洋生物の多様性を維持しながら、その資源を人間がどの様に有効利用できるか考えたい学生。
- ・海洋生物が棲みよい環境をどの様に保つか考えたい学生。
- ・海洋生物資源の持続的な生産・利用するためにはどうすればよいかを考え、日本や世界が抱える食料問題の解決に貢献したいと考える学生。

●食料科学コース

安心、安全な「食」の実現と「生活の質」の向上に繋がる付加価値の高い食品の開発を目指しています。そのために以下のような学生を求めます。

- ・食料生産に関わる自然環境の理解と保全修復に取り組みたい学生。
- ・食品及び食品成分が生体に与える機能を食品化学的に並びに生化学的に解明したい学生。
- ・機能性の高い食品やバイオテクノロジーを応用して食に関する機能材料を生み出したい学生。

●生命化学コース

動植物、微生物の生命活動の基礎を学び、生理現象のメカニズムを化学的に解き明かすとともに、われわれの生活に役立つ実用技術に結び付けることを目指しています。そのために以下のような学生を求めます。

- ・動植物、微生物の生命現象を遺伝子、タンパク質、生理活性物質など目に見えない分子レベルで解明したい学生。
- ・生態系に興味を持ち、土壌や動植物が果たす役割について理解したい学生。
- ・生物資源や農産物の新たな利用に取り組みたい学生。

●自然環境学コース

活力に満ちあふれ、動植物とのふれあいに喜びを見出し、また日々の小さな取り組みにも前向きに捉えられる資質を持っている学生を求めます。そしてその中でも、「自然環境」や「自然環境の保全」に興味があつて、自然環境を地球規模からマイクロレベルまでの様々なスケールで総合的に理解したい学生、またそれに立脚して生態系と気圏・地圏・水圏より構成される自然環境と人間との共生に関する知識・技術を身につけたい学生を求めます。

●流域環境工学コース

雨として陸地にもたらされた「水」は、しだいに集まり川となって海へ注ぎます。水は、森を育み、田畑を潤します。人々の暮らしや産業にも水は欠かせません。山から海へと流れる水が運ぶいろいろな物質により、自然環境や生態系は形成されています。しかし、人間活動によって自然の浄化能力を上回る汚れがもたらされると、自然環境は大きなダメージを受けます。私たちは知恵と技術を駆使して自然と人間が共存するための解決策を見出さねばなりません。

流域環境工学コースでは、「流域」すなわち川でつながる森林・農地・市街地そして沿岸域までをフィールドとした教育・研究を行っており、以下のような学生を求めます。

- ・山地・里山の保全、水環境の保全、水の利用、水災害の防止、農村・都市での生活環境の改善などに関する教育・研究を通じて、流域に暮らす人間が水とうまくつき合い自然と共存するための理論と技術を学びたい学生。
- ・本コースの卒業により取得できる技術士補の資格を活かし、将来は技術系の仕事を通じて自然と人間の共生に貢献したいと考えている学生。

●森林科学コース

森林が環境保全に果たす役割を重視する視点に立ち、森林資源の育成・管理とその高度利用を目指しています。そのため、以下のような学生を求めます。

- ・基礎学力を備え真摯に取り組む姿勢をもち、自然環境に関心のある学生。
- ・自然と調和した森林の利用を考えたい学生。
- ・森林の育成・管理に携わる後継者あるいは指導者として、地域社会及び国際社会の発展に貢献したいと考える学生。

●国際支援学コース

21世紀は食料、人口、環境、資源の世紀といわれ、世界的に増加し続ける人類に必要な食料を、環境や資源との調和を保ちながら生産していく必要があります。このような問題は先進国に比べて熱帯・亜熱帯域の発展途上国で深刻であり、問題の解決に向けた先進国の支援に期待が寄せられています。国際支援学コースでは熱帯・亜熱帯域の食料、人口、環境、資源の諸問題を解決できる人材の育成を目指しており、熱意と元気のある以下のような学生を求めています。

- ・東南アジア、東アジアを中心とした熱帯・亜熱帯域の農林水産業を支援することを志し、そのために必要な技術や知識を習得したいと考えている学生。
- ・今後ますます重要となるであろう、食料、人口、環境、資源の問題に関心を持ち、その解決に実践的に取り組みたいと考えている学生。
- ・海外の大学との国際交流活動を通じて歴史や文化の違いを体感し、幅広い視野と国際感覚豊かな人間性を身につけたいと考えている学生。